

7 / 15 (水) ~ 11 / 30 日 (月) の発表



ウポポイ  
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK  
民族共生象徴空間

北海道白老町に2020 OPEN!

報道発表資料の配付日時 7月10日 (金) 10時00分

発表項目 (行事名)	ヒグマ被害防除相談窓口の開設について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>1 開設期間 令和2年(2020年)7月15日(水)~11月30日(月)</p> <p>2 開設場所 檜山郡江差町陣屋町336-3 北海道檜山振興局保健環境部環境生活課内 電話:0139-52-6494(ダイヤルイン) FAX:0139-52-5783 e-mail:shuryosys.hiyama@pref.hokkaido.lg.jp</p> <p>3 相談対象者 ヒグマによる被害を受ける可能性のある(あるいは受けている)営農者</p> <p>4 相談方法 環境生活課内の窓口、電話、FAX、電子メール</p> <p>5 相談内容 ①ヒグマ出没状況に応じた対応方法紹介 ②ヒグマ被害防除に効果的な電気牧柵等の紹介</p>		
参考	◆ 営農者に対し、ヒグマから農作物の被害防除に効果的な電気牧柵の貸出及び設置指導、その他のヒグマ防除に関する助言を行い被害防止等の普及啓発を行う。		
報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
担当 (連絡先)	檜山振興局 保健環境部 環境生活課 環境生活課長 田中 裕人 TEL 0139-52-1279(内線2950)		

# ヒグマ被害防除相談窓口の開設について

## ☆ 設置の目的 ☆

- 渡島半島地域は、ヒグマの生息域と人間の活動域が近接し、人とヒグマの接触頻度が道内の他の地域と比べて非常に高く、様々なあつれきを生じています。
- また、収穫間近の農作物を荒らすヒグマが田畑に多く出没し、甚大な被害が発生しており、被害を防ぐ環境作りが大切であります。
- このため、これまでのヒグマ対策で蓄積した知識や技術を活用し、営農者に対して、個人で出来る対応方法等を紹介します。

## ☆ 窓口の業務内容 ☆

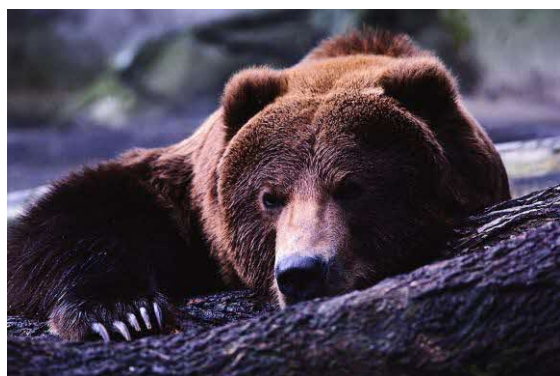
- 相談対象者  
ヒグマによる被害を受ける可能性がある（あるいは受けている）営農者
- 相談方法
  - ・ 窓口での相談
  - ・ 電話による相談
  - ・ F A Xによる相談
  - ・ 電子メールによる相談
- 相談内容
  - ・ ヒグマ出没状況に応じた対応方法の紹介
  - ・ 電気牧柵等ヒグマ被害に効果的な防除対策の紹介
  - ・ その他

## ☆ 開設期間 ☆

令和2年(2020年)7月15日から  
令和2年(2020年)11月30日まで

## ☆ 問い合わせ先 ☆

北海道檜山振興局保健環境部環境生活課内  
〒043-8558  
檜山郡江差町字陣屋町 336-3  
Tel 0139-52-6494 (ダイヤルイン)  
Fax 0139-52-5783  
e-mail shuryosys.hiyama@pref.hokkaido.lg.jp



※ なお、突然の窓口への来訪には十分な対応が出来かねる場合もありますので、事前にご連絡下さるようお願いいたします。